



DOPPELGANGER®

トリプルストレージタワースタンド DDS176-BK 取扱説明書

20170301
製造番号：280217

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

This product is designed and manufactured for use in Japan only.

We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.

The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

- ・本製品は自転車用のディスプレイスタンドです。本来の用途以外に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いか確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・外装袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。

■ 使用方法

本製品の設置方法については、別紙「製品設置手順」をご確認ください。

■ 製品仕様

適合天井高：1,600 - 3,400mm

調整域：タワー中部 / ～ 2,600mm

タワー上部 / ～ 3,400mm

耐荷重：60kg (1 フックあたり 20kg)

材質：本体 / アルミニウム合金

支持アーム / スチール

フックカバー /TPR 樹脂

保護プレート /EVA 樹脂

重量：約 5kg

原産国：中国

■ 付属品

固定用ネジ - 床面固定部用 × 2 本

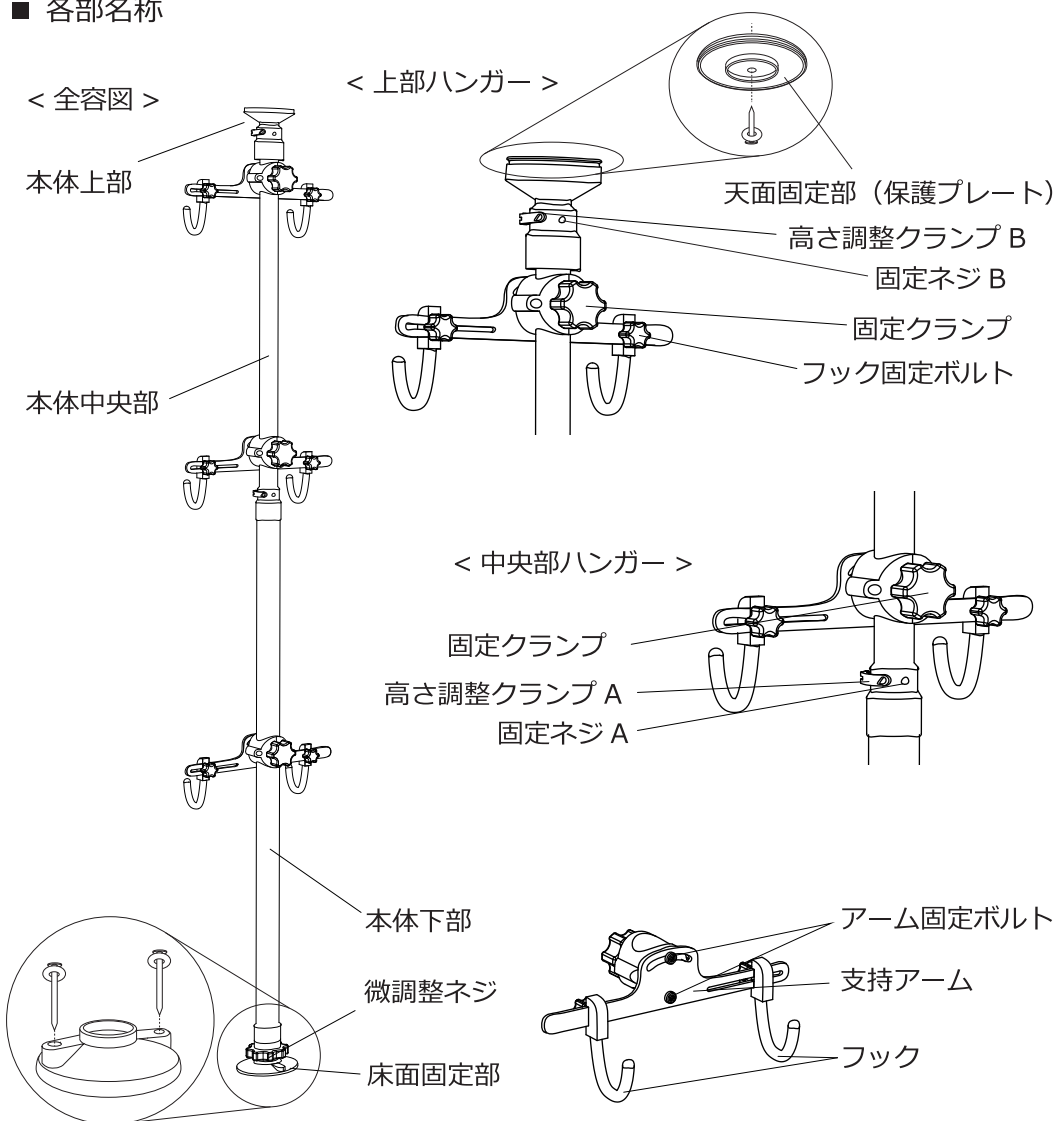
アンカー大 × 2 個

固定用ネジ - 天面固定部用 × 1 本

アンカー小 × 1 個

六角レンチ (3mm, 4mm) × 各 1 本

■ 各部名称



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

地震などによる不意の転倒を防止するために、付属の固定用ネジを使用し天井、床面に本体を固定してください。固定されていない状態において発生した転倒・転倒による人体、家財へのダメージについては、保証の対象外となります。

- ・ 自転車に乗せる前に、高さ調整クランプ、固定ネジまたは車体を引っ掛けるフックなどのパーツがしっかりと固定されている事を確認してください。固定が不十分な場合、本体が倒れ、人がケガをしたり自転車や家財などを傷つける可能性があり大変危険です。
- ・ 天井固定部が当たる場所は、必ず梁で補強された場所にしてください。梁がなく天井板だけの場所の場合、バネの力で天井を突き破る、または十分に固定できず倒れる恐れがあります。固定する場所に合わせて付属のアンカーを使用し、しっかりと固定してください。
- ・ 平らな床、天井の場所で床に対しどの方向からも垂直になるよう設置してください。バランスを崩しやすくなり、製品が倒れる恐れがあります。
- ・ 製品本体に対して垂直方向に大きな力を加えないでください。固定が緩み、製品が倒れる恐れがあります。
- ・ 製品本体にもたれたり体重を掛けたりしないでください。固定が緩み本体が転倒する恐れがあります。
- ・ 床材によってはキズや凹みがつく可能性があります。床へのキズや凹みが懸念される場合は、緩衝材をご使用ください。
- ・ 製品をストーブなどの熱源のそば、直射日光の当る高温の場所などに放置しないでください。破損、変形、変色の恐れがあります。
- ・ 製品また付属品は乳幼児の手の届かないところに置いてください。製品の一部を飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
- ・ 廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

製品設置手順

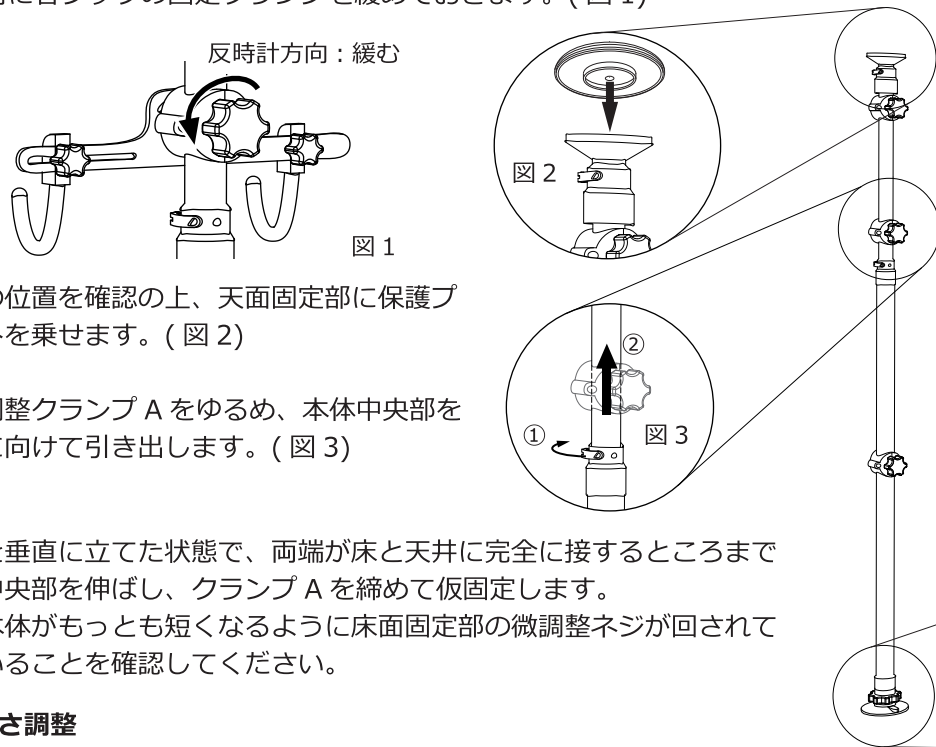
※取扱説明書と合わせてご確認ください。

[タワーの設置]

※本体上部または中央部どちらでも長さの調整は可能です。以下では中央部を例に上げ、説明しています。

1. 仮設置

事前に各フックの固定クランプを緩めておきます。(図1)



バネの位置を確認の上、天面固定部に保護プレートに乗せます。(図2)

高さ調整クランプ A をゆるめ、本体中央部を天井に向けて引き出します。(図3)

本体を垂直に立てた状態で、両端が床と天井に完全に接するところまで本体中央部を伸ばし、クランプ A を締めて仮固定します。

※本体がもっとも短くなるように床面固定部の微調整ネジが回されていることを確認してください。

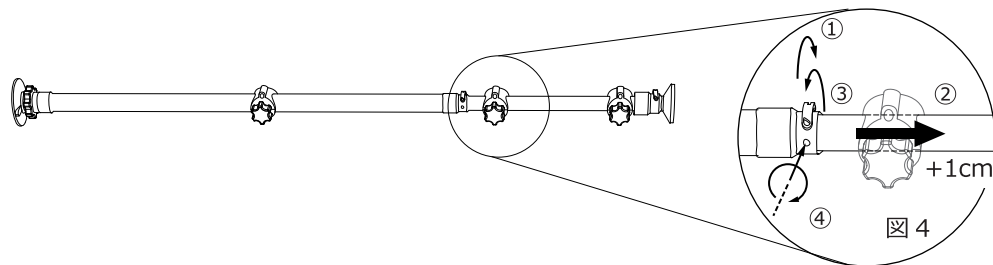
2. 長さ調整

仮固定の状態のまま、本体を外しゆっくりと横たえます。

仮設置の工程で一度締めた①クランプ A をゆるめ、②1cm だけ本体中央部を引き出し、

③クランプ A と④固定ネジ A を締め固定します。(図4)

※1 で設定した長さから 1cm 伸ばすことで、本体を床と天井に突っ張らせることが目的です。



※固定ネジAが本体に当たるまでしっかりと締め固定されていることを確認してください。

※固定ネジAが本体に当たった状態で必要以上に締め付けると、ネジが空回りしネジの溝が破損する可能性があります。(推奨締め付けトルク: 2.5~3.0Nm)

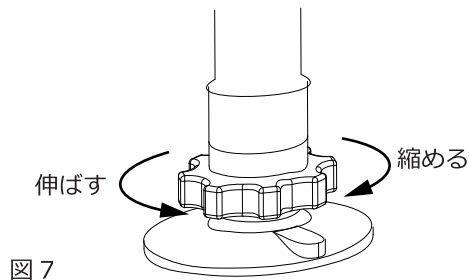
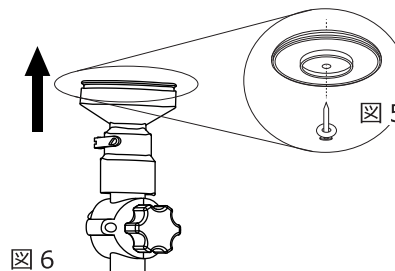
3. 本設置

仮固定の状態よりも 1cm だけ長く設定された本体を本設置します。

本製品を設置する天井部に保護プレートをネジで固定します。(図5)

※しっかりとネジで固定できない場所に設置する場合、必要に応じて付属のアンカーをご使用ください。(「アンカー使用方法」参照)

取付けた保護プレートの中心に、バネを縮めるようにして本体を垂直に立てます。(図6)

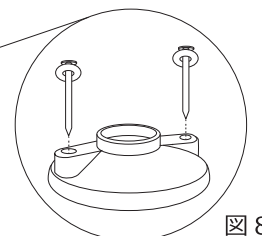


微調整ネジを回すことで高さを微調整することができます。(図7)

※時計回り: 縮む、 反時計回り: 伸びる (上から見た状態)

4. 固定

本体設置後、床面固定部を付属の固定用ネジを使用し固定します。(図8)

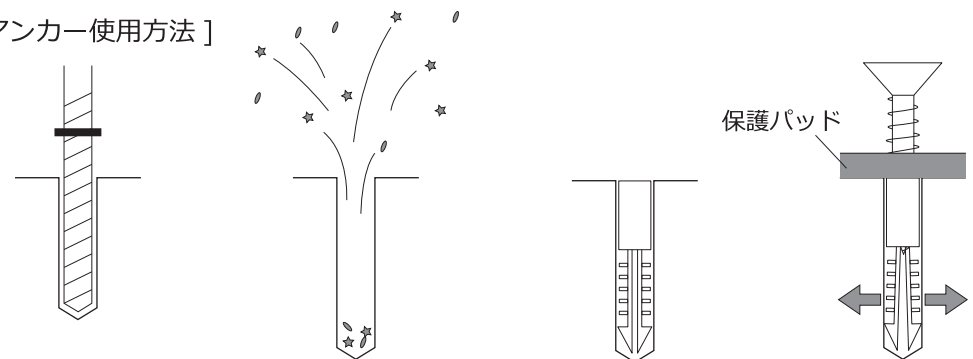


⚠ 注意

天井や床面へのネジ固定は、地震などによる不意の転倒を防止することを目的としています。

本製品は、保護プレート及び床面固定具をネジ止めしない場合でもご使用いただけますが、安全確保の観点からネジで固定してください。

[アンカー使用方法]



1. アンカーが全て入る深さの穴を開ける。

2. ブロワー等で穴の中のゴミを取り除く。

3. アンカーを挿入する。
※アンカーの上端が面から飛び出さないようにしてください。

4. ネジを締め込む。

※取付けのための工具は付属しません。

[フックの設置]

1. 組立 (図 9)

固定クランプに付属するアーム固定ボルトを取外します。

支持アームを固定クランプに取付け、アーム固定ボルトを締め込み仮止めします。

フック固定ボルトを用いて、支持アームにフックを取付けます。

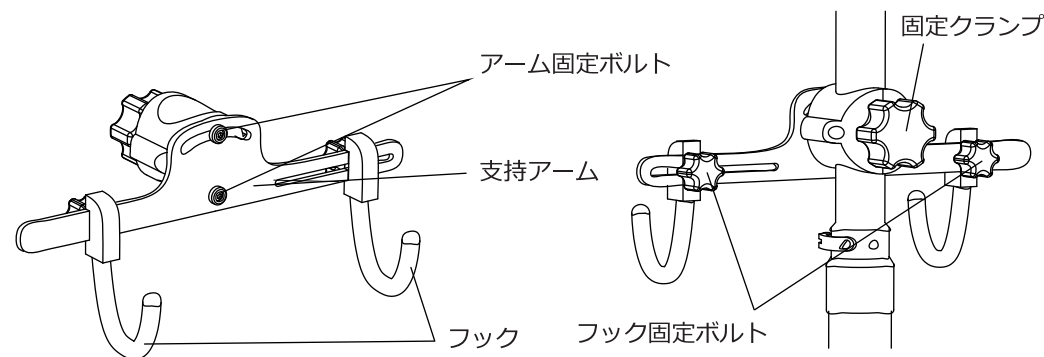


図 9

2. 調整 (図 10)

ご使用の車体に合わせ支持アームの角度・フック間の距離を調整し、それぞれアーム固定ボルト・フック固定ボルトをしっかりと締め、固定します。

ハンガーをお好みの高さに調整し、固定クランプをしっかりと締め、固定します。

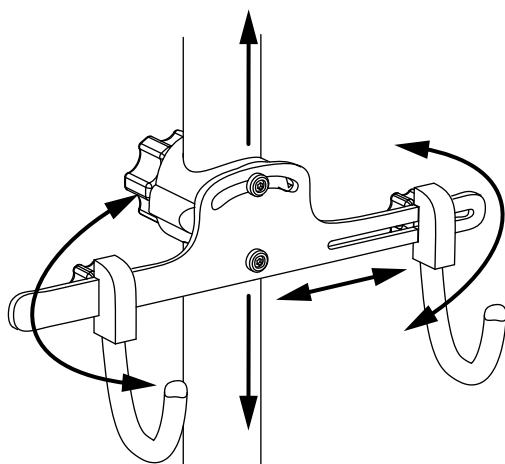


図 10

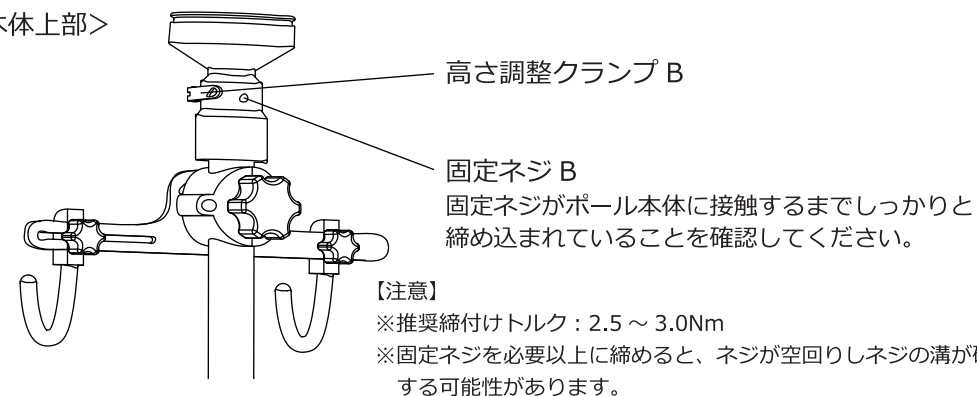
⚠ 注意

自転車載せる前に、高さ調整クランプ・固定ネジ、またハンガー各部などがしっかりと固定されているか必ずご確認ください。

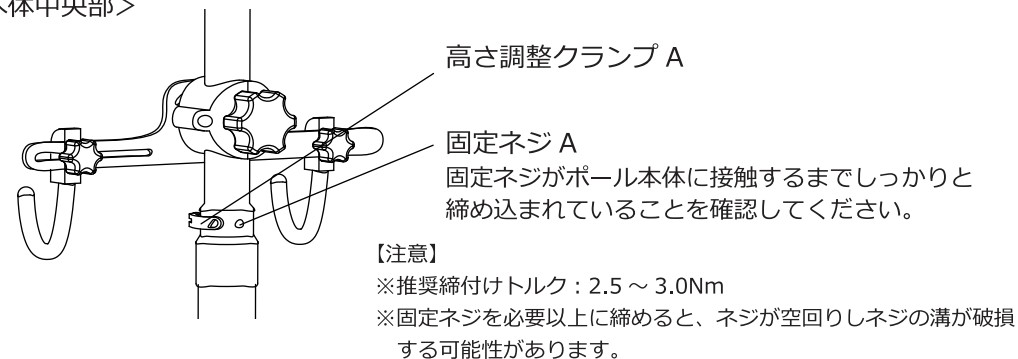
固定が不十分な場合、製品の転倒・自転車の落下などにより、怪我や自転車・家財の破損の可能性があります大変危険です。

※下図の“高さ調整クランプ”“固定ネジ”については、特にしっかりと固定されているかご確認ください。

<本体上部>



<本体中央部>



製品の転倒によって生じる二次的、あるいは派生的に起こった損害、損失および費用につきましては保証の対象外となります。

付属の取扱説明書をお読みの上、製品を正しく安全にご使用ください。